

平成23年3月定例議会

(3月1日～18日)

平成23年度予算編成趣旨

「平成23年度鏡野町経営方針」等に基づき財政健全化に向けた基本的方向性を維持し、行政支出を徹底して見直すことにより財政支出の削減に努めながらも、「子育て支援の充実」「住民のまちづくりの推進」「消防・防災対策の推進」「循環型社会の形成」「雇用・定住化の促進」の5項目を最重点施策と位置づけ、「公共交通機関の充実」「観光の振興」「職員の人材育成の推進」の3項目を重点施策とした予算を編成しています。

本年度の特別会計を含む歳入歳出予算総額は166億4,111万2千円、一般会計の歳入歳出予算総額は110億3千万円となっています。

一般会計の歳入の構成比は、地方交付税が38.2%と最も大きく、次いで町税20.9%、町債12.1%、県支出金7.0%等となっています。また歳出の構成比は、民生

費が24.0%と最も大きく、次いで公債費15.8%、総務費15.2%、教育費11.5%等の順となっています。

主要施策の概要

一般会計

議会費

議員年金

地方議員年金制度の廃止に伴い、23年度から廃止費用として新たに給付費負担金を支出します。

総務費

総務

経常経費等の徹底した節減、職員の専門研修、人事評価制度及び行政評価システムの運用に努めます。また、電子入札システム及び工事管理システムの運用により、公共工事の入札及び契約の適正化に努めます。

企画

未来・希望基金事業、地域づくり推進事業、美しい町づくり事業に取り組みます。

【国際交流】

中学生のシンガポール派遣、訪問団の受け入れ、一般町民のスイス訪問団の派遣等の交流を推進します。

【町営バス】

地域住民の生活交通として運行します。

【情報化】

全町の情報管理と、均一した行政情報の提供ができる施設整備の検討、携帯電話の不感地区解消のため、移動通信用鉄塔の整備に取り組みます。

【広報紙】

町内の出来事やお知らせを中心に情報提供を行い、親しみやすい紙面を目指します。

【有線テレビ】

地上波放送並びに高速インターネットサービスの提供、町内の出来事や関心のある番組を作り、放送します。NHKや民放に話題を提供して、地域振興に寄与します。

【戸籍】

現行の電算化システムにより、事務処理の迅速かつ適正な運用に努めます。

◆民生費

【社会福祉】

社会を明るくする運動や人

権啓発活動の展開、心配ごと相談事業の実施や要援護者の見守りを行います。

【障害者福祉】

地域での自立と安心した生活を支えるサービスづくりを進めます。

【老人福祉】

福祉施設の充実とサービス提供に努めます。

【児童福祉】

子ども手当の支給、より充実した保育園の運営と、放課後児童クラブの建設・運営に取り組みます。

◆衛生費

【母子保健】

子育て支援センターの運営と、中学生までの医療費無料制度等を行い、子育てを支援します。

【成人・老人保健】

一次予防を重視した適切な知識の普及、生活習慣の改善、疾病予防を目指します。

【がん検診】

新たに50歳以上の男性対象に前立腺がん検診に取り組みます。広報啓発を行い、受診率向上を図ります。

【予防接種】

予防接種の勧奨や高齢者肺炎球菌ワクチンの接種費補助

を行い、疾病予防に努めます。

【環境対策】

ごみの減量化推進啓発、不法投棄防止対策、資源ごみ集団回収奨励金制度を充実させて、ごみの減量化に取り組みます。新クリーンセンター建設に向けた事務を進め、周辺整備を実施します。

◆農林水産業費

【農業】

農業者戸別所得補償制度の取り組みと、有害鳥獣被害への対策を強化します。集落営農組織の育成、中山間地域等直接支払交付金事業への支援を行います。農業の担い手の育成と、定年後の帰農者への研修会の開催等、農業の活性化に取り組みます。

【畜産】

畜産農家の経営基盤強化と伝染病等の拡大防止への体制づくりに努めます。

【林業】

森林整備計画の策定に向けた準備を進め、ナラ枯れ対策に取り組みます。補助事業を有効に組み合わせ、林業の振興を図ります。枝打、搬出間伐への財政強化と、地域材を利用した木造住宅新築への